



工事現場の労働災害ゼロを目指して！ ～工事安全対策協議会小国支部8月安全パトロールを実施～

飯豊山系砂防事務所では管内で発注されている工事の労働災害等を未然に防止することを目的として、工事安全対策協議会を設置しています。

小国支部では安全パトロールを毎月 1 回実施していますが、平成 29 年 8 月 31 日(木)に第 3 回安全パトロールを 3 現場で、受注者発注者合わせて 15 名で実施しました。

◆現地点検状況

- ・森残川第3号砂防堰堤その2工事
- ・戸沢川砂防堰堤その2外工事
- ・入山砂防堰堤補強対策工事

◆現地安全点検

安全パトロールでは、参加者全員で施工中の工事の危険ポイントを確認すると共に、意見が出された現場については検討を行い、良い事例は他の工事現場でも積極的に取り入れることとしています。



◆現地点検結果の報告

安全パトロール終了後、参加者から出された主な意見は以下のとおりです。

確認事項

- ・水際での作業の際にライフジャケットの着用・浮き輪等の用意を徹底すること。
- ・避難経路の確保を各施工段階で確実にすること。進捗に応じて経路や避難方法も随時変更となるため、見直しを行う。
- ・重機足場の確保および誘導・合図を確実にすること。
- ・歩行用通路の安全が確保されているか。重機と作業通路の分離がされ、接触事故対策が行われているかを再点検。
- ・仮設物の洗掘等に対する点検を徹底すること。

・9月に入り秋雨や台風シーズンとなっています。土石流や出水に対しての対策・法面の点検など各現場とも再度現場内の再確認をお願いします。

・各工事共最盛期になってきています、なお一層「安全対策」を心掛けてください。